

事業番号	08 04 37	事業改善シート（26年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	水産試験場運営費			担当課	部局	農政部	
					課・室	園芸畜産課	
総合5か年計画	プロジェクト			E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp		
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産		実施期間	S56 ~		

1 事業の概要

目指す姿	水産試験場の保守及び維持管理、予算の適正な執行により、県内水産業の発展に寄与する。												
現状	水産試験場の各施設及び各種機器共に老朽化が進んでいるため、保守、維持管理に苦慮している。												
県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他)		【左記の説明、根拠法令等】										
	県民との協働による実施：困難		本県の水産業振興に必要な場の運営に係る費用										
成果目標・事業内容	① 成果目標(H26)												
	○水産試験場の保守及び維持管理、予算の適正な執行により、県内水産業の発展に寄与する。運営費は試験研究費、技術指導費、種苗開発費の下支えするものであることから、成果目標は他の目標と同じとする。 ・新知見の獲得 7件 ・技術指導回数 1,000件 ・卵、稚魚の出荷 140万粒、199.5万尾 ○本県水産業の持続的競争力とブランド力の強化につながる種苗生産能力の向上(信州サーモン30万尾→36万尾)及び研究開発機能の強化(耐病系信州サーモンの開発促進)												
	② 事業内容 (単位:千円)												
		項目	実施方法	H26実施内容	H25 (当初)	H26 (要求) (予算案)							
		運営費	直接	水産試験場の保守及び維持管理、予算の執行	37,969	60,704	54,016						
		夢に挑戦する農業を支える新技術開発の促進	直接	種苗生産施設の施設・設備等の整備			39,154						
	合計			37,969	60,704	93,170							
事業コスト	区分(単位:千円)		23年度	24年度	25年度	26要求	26予算案	成果目標の達成状況					
	予算額	前年度繰越	6,300					項目	H25末 (見込)	H26		H27 目標	
		当初予算	39,253	36,466	37,969	60,704	93,170			目標	成果		達成状況
		補正予算		2,992	118,517								
		合計(A)	45,553	39,458	156,486	60,704	93,170			新知見の 取得	7件		7件
	Aの財源	国庫支出金			98,567			技術指導 回数	1,000件	1,000件			
		県債						卵の出荷	113万粒	140万粒			
		その他(繰入金等)	895	3,534	3,299	586	39,740	稚魚の出荷	288万尾	199.5万尾			
		一般財源	44,658	35,924	54,620	60,118	53,430						
	決算額(B)	81,001	39,458										
概算人件費	職員数(人)	4.70	4.70	4.70	4.70	4.70							
	概算人件費(C)	38,813	38,813	38,813	38,813	38,813							
概算事業費(B(A)+C)	119,814	78,271	195,299	99,517	131,983								
(注)23年度決算額(B)は水産試験場費総額													
指摘事項等への対応		(指摘事項等)				(対応)							
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善													
要求からの主な変更点		・「夢に挑戦する農業を支える新技術開発の促進」事業の計画変更に伴い、事業費を増額 ・事業の優先順位を考慮し、工事請負費を減額											